

令和8年度

静岡県立農林環境専門職大学

学校長推薦選抜・特別選抜 試験問題

小論文

11:00～12:00

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、問題の中を見てはいけません。
- (2) 「はじめ」の合図の後、受験番号を所定の欄に記入しなさい。
- (3) 試験時間は60分間です。
- (4) 試験中に印刷の不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- (5) 解答はすべて解答用紙の所定の欄に、はっきり丁寧に記入しなさい。
- (6) 「やめ」の合図があったら筆記用具を置き、監督者の指示に従いなさい。
- (7) 問題、解答用紙、下書き用紙はいずれも持ち帰ってはいけません。

<問題>

農林業の現場では近年、IT技術の発達により、少人数で効率的な農作業が出来る技術が実用化されている。例えば、遠隔操作や無人化、あるいは1人のオペレーターで全ての作業を行う様な場面も登場している。人口減少に伴う人手不足が進む中、こうした技術は、より一層普及が進んでいくと考えられるが、そうした場合、対人コミュニケーションの必要性は今後どのようになるのであろうか？

そこで、今後の農林業におけるコミュニケーションの必要性について、あなたの考えを理由とともに述べなさい。その際、コミュニケーションが不要と考えられる場面、あるいは必要と考えられる場面について、それぞれ具体的なケースを想定するとともに、コミュニケーションが必要とされる場面では、どのようなコミュニケーションスキルが求められるかについても論じなさい。

(800字以内)